

心の宝第一なり

炎天のもとでせつせと働いて
冬の食糧をたくわえていたアリを

歌いながらあざけったキリギリスが
冷たい風におば打ちからしたという

イソップの物語りは
年末ともなれば身にしむ人もあろう

たくわえることを忘れた
みじめな失敗は多い

だからたくわえることは
たしかに必要である

しかし真にたくわえねばならないものの
なんであるかを思う人は少ない

日蓮聖人は云った

「蔵のたからより身のたから、
身のたからより心のたから第一なり」と